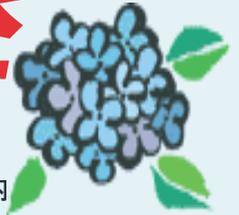




わだいすき



第94号 平成29年5月25日 発行
発行者 : NPO法人 和田地域づくり協議会『WAO!』
連絡先 : 住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内
電話 0470-47-3427

WA・O! 盛況! ゴールデンウィーク!



好天に恵まれた今年のゴールデンウィーク。道の駅和田浦WA・O!も連日多くの観光客でにぎわいました。道の駅のシンボルでもある体長26mのシロナガスクジラの骨格レプリカを前にその大きさに驚きながらも楽しそうに記念写真を撮る家族連れや、『くじら資料館』の昔懐かしい展示品の数々を見て「昭和を感じるなあ」と感想をもらすご夫婦など皆さんそれぞれに楽しまれていたようです。また直売所では採りたての筍・そら豆・カーネーションなど旬の産品が人気を集める一方で、千葉県産素材を使ったご当地ソフトクリームも大変好評でした。※6月は24(土)・25(日)に『うまいもん市』を開催の予定です。



安中市『安政遠足前夜祭』に出店

和田地域づくり協議会『WAO!』は、5月13日(土)南房総市と友好都市交流を行っている群馬県安中市で開催された『第43回安政遠足前夜祭』に参加してきました。このイベントの歴史は古く、江戸時代に藩主が心身鍛錬の為藩士を碓氷峠まで走らせたのが始まりとされ、日本のマラソンの発祥とも言われています。当協議会では、この前夜祭に地域PRとして協議会オリジナルのツチ鯨のカツや鯨加工品などを販売しました。当日は生憎の雨でしたが、毎年楽しみに買いに来てくださるリピーターや現地の皆様に温かく迎えていただき、楽しく参加することができました。群馬では鯨肉を食べる機会はなかなか無いとのことで「初めて食べたけど柔らかくておいしい!」と試食品も大好評でした。

今後もこのようなイベントに積極的に参加して、地域をPRをしていきたいと考えております。(写真・下は千倉朝市出店の様子)





嶺南中学校生が校外学習で来館

嶺南中学校1年生が校外学習の一環として和田地域センターを訪れ、くじら資料館や道の駅WA・O！を見学しました。『嶺南新発見』というテーマで丸山・和田地区の文化財や史跡を巡り、発見したことを新聞にしてみました。男女混成5・6人のグループは、この後 和田の黒滝や丸山の日蓮寺に向かうとのことでした。さて地域の魅力は発見できたでしょうか？ チームワークの良さから新聞の出来上がりが楽しみです。



安房拓心高校生が花を販売



5月16日(火)、和田地域センター前に止められた1台のリアカーの回りにはたくさんの人々が集まっています。リアカーは赤・黄色・オレンジと色鮮やかな鉢植えの金魚草やダリヤなどの花でいっぱいです。花を販売するのは安房拓心高校園芸系列3年生の生徒さん。総合学科の特色を活かして、地域に根ざし地域に愛される学校づくりを目指している同校では、生徒さん達が自ら育てた野菜や花の販売を通して地域住民との交流を深めています。



白渚海岸ビーチクリーン活動

冬でも海水が暖かく地形的にも良い波が立つと言われる千葉県屈指のサーフィンスポットとして有名な和田町。特に南国情緒豊かな白渚海岸の人気は高く、四季を通して老若男女たくさんの方々がサーフィンを楽しんでいます。

和田地域づくり協議会『WA・O!』サーフィンプロジェクト部では約7年前よりこの白渚海岸のビーチクリーン活動に取り組み、海岸に散乱したごみの回収を行っています。4月30日(日)に実施した活動では、ゴールデンウィーク中だったこともあり30人を超える皆さんが参加されました。毎月・最終日曜日の午前8時から30分程の活動ですが、サーファーの皆さんを中心に地元の方やご家族連れなど毎回多くの方にご協力いただいています。



水島支援員が退職、山口支援員が着任

3月末で水島地域づくり支援員が定年退職し、代わって山口支援員が着任いたしました。

このたび和田地域づくり協議会『WA・O!』に新任支援員として着任いたしました山口と申します。高校を卒業してから南房総を離れておりましたが約40年ぶりに戻ってまいりました。浦島太郎のような状態ですが、和田の皆様のお役にたてるように一所懸命努力する所存です。ご指導よろしくお願いいたします。

